

こころ 豊高図書館 第22号 2017.6.8

五月晴れ

梅雨にちなんで 2年図書委員

梅雨
麦雨
五月雨

大雨への備え
停電への備え



古家 理恵子
宮垣 真
坂下 盛太郎
数森 祥悟
柳原 寧生

梅雨のカビ対策

カビは 湿気の多い季節の困り種。今のうちに対策をして、掃除の時間を勉強に充てよう。

主な発生場所 風呂場、洗面所や北向きの外気が当たる場所を出来る事です。

主な対策 基本的に換気第一です。

窓を開けたり換気扇を動かすなどが一般的。窓を完全に開けなくても、網戸の利用もいいです。押入れやクローゼットも、同じです。家具の裏も、いたわりとくっついてないで、少し隙間を開け置くといいです。

窓の結露 毎日きちんと拭く

ホームセンターでは専用のワイパーを売っています。また、断熱窓は、カビ以外に光熱費も浮くのでお得です。石鹼のカスはカビの餌になるので、風呂上がりには冷水で壁面を流すと、温度も下がってカビの防止になります。洗剤も水に溶けやすいものを使用するといいいでしょう。

カビが発生 「塩素系漂白剤、消毒エタノールが有効」

近畿地方も梅雨入り -6月7日-

皆さんは梅雨と言えば、紫陽花、かたつむり、蛙など、いろんな物を思い浮かべるとおもう。中には「梅雨」から「梅」と答える人もいるのでは？ 実は「梅雨」と「梅」には密接な関係があります。「梅雨」は中国から伝わった言葉です。一説によれば、梅の実が熟して潰れる「つゆえる」ということから来ているとされています。また、梅雨には「疲労回復」の効果があるので、気がめいて勉強が進まない、体調が優れない時は、ぜひ食べてみて下さい。

今月の花

紫陽花

6月〜7月に咲く。花言葉は「辛抱強い愛情」「家団結」「移り気」です。土壌はpHが変化し酸性なら赤紫、アルカリ性なら青紫に各々近くなる。万葉集の歌や俳句の題材にもよく用いられていて昔からなじみのある花。



新着図書



嫌われる勇気



ハーモニー (伊藤計劃)

死ぬことのできなかつた少女は、死んだはずの少女の影を見る。『監獄器官』の作者が描く、ユートピアの臨界点。

ツアラトウストラはこう言った (ニ・チェ) (文庫上下)

この本は誰でも読めるが、なかなか理解するのが難しい本です。今宵語られる「生きている」との本当の意味とは。

君の肝臓をたべたい (住野よる)

寿命一年の病気を待つクズメイト。偶然、それを知ってしまった主人公の僕。誰にも言わずに、その約束して、彼女との関係がスタート。次第に長くなる彼女と共に過ごす時間。次第に近づいてくる彼女の死。その中で見えてくるこのタイトルの意味とは。感動の一冊です。生徒は「良かった」と返却してくれました。

本の紹介

嫌われる勇気 (岸見一郎 著、古賀史健 監修)

「世界はどこまでシンプルであるか」という一文から始まる。哲学者と一人の若者との話し合いと共に「嫌われる勇気」についての論が展開されています。ただの評論ではなく、対話形式で語られる文章はとても読みやすく、引きつけられるものがあり、本が苦手な方にもおすすめの一冊です。

わかってないなあ

大切な人は、自分の中で生きています。くじけないで頑張れよ。と、背中を押してくれている気がします。いつまでもあると思うな親と金。

父の日母の日に思う

五月は母の日があり、あつちのちの五月は父の日があります。母の日、父の日になると、私は特に両親(お父さん、お母さん)に感謝の気持ちを込めて、お礼の言葉を言います。また、親自身も病気の時で、子どもたちのことを第一に考えてくれている。親はありがたいです。今更ながら感謝します。

自分の中で生きている